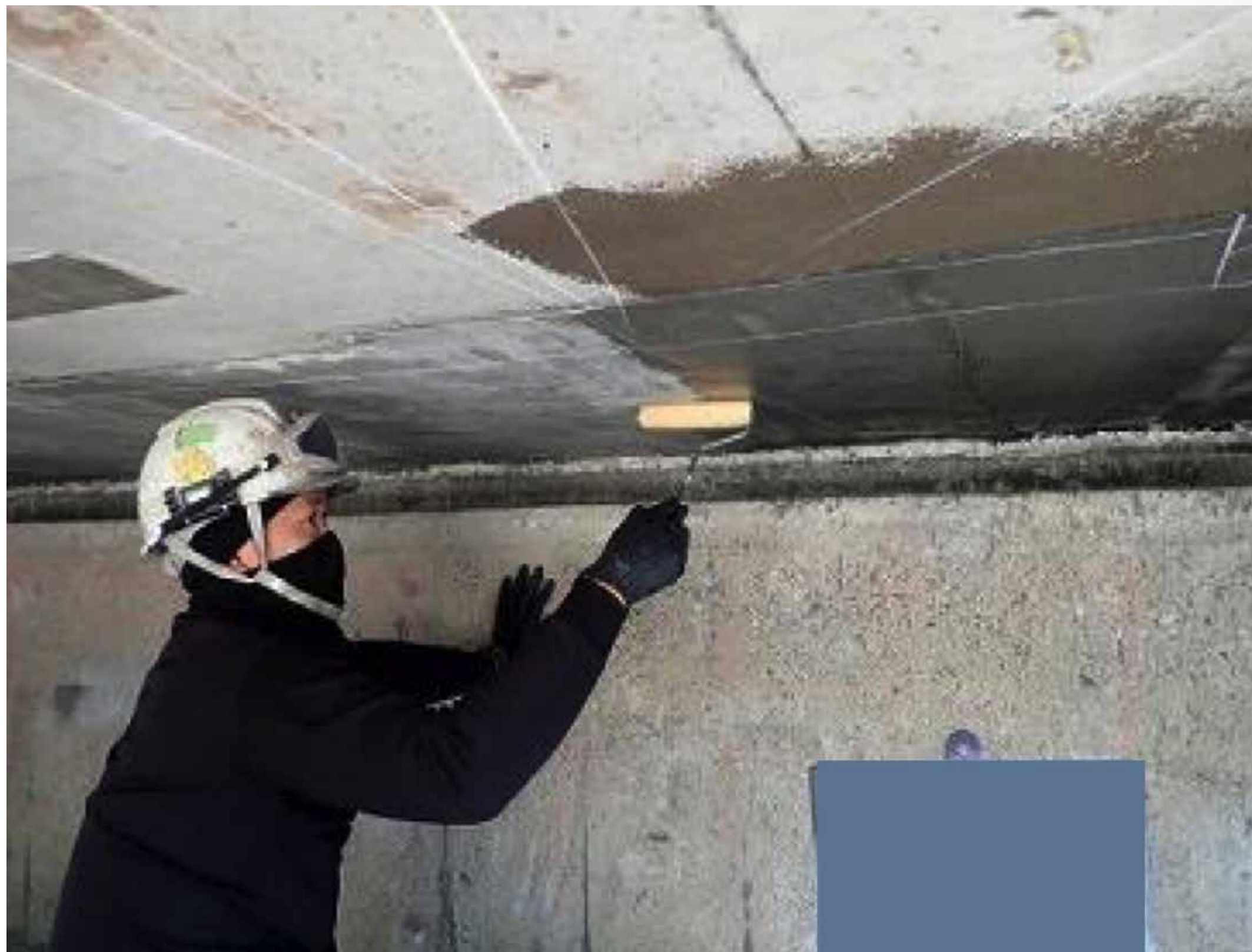
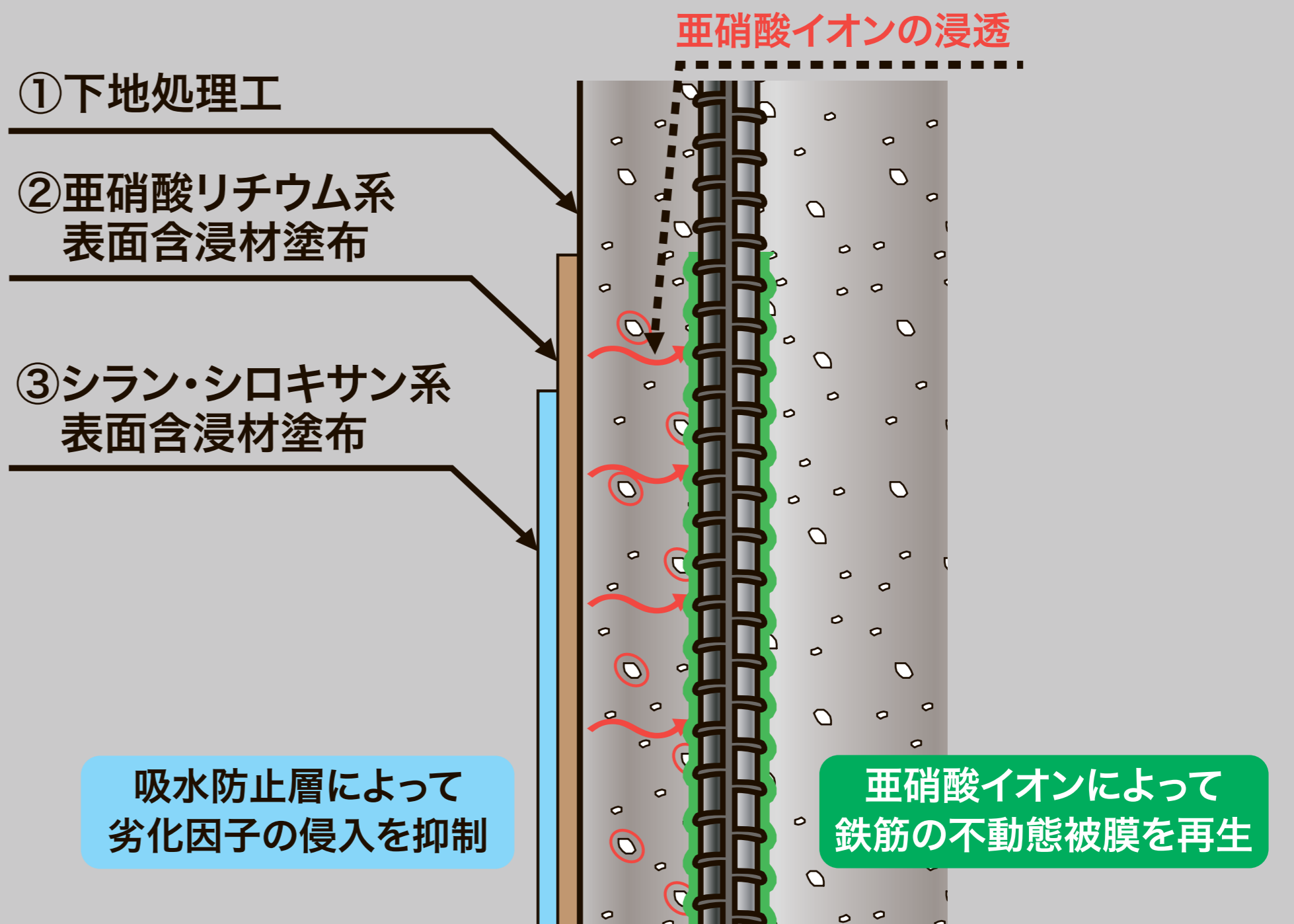


亜硝酸リチウム併用型表面含浸工法 プロコンガードシステムS

NETIS:CG-190024-A



工法概念図（塩害・中性化の場合）



工法概要

ひび割れに自動低圧注入器を用いて亜硝酸リチウムを先行注入することで、ひび割れ周辺部の鉄筋の腐食やASR膨張を抑制します。加えて、超微粒子セメントでひび割れを閉塞することで劣化因子を遮断することができます。

期待される効果



シラン・シロキサン系含浸材の外観

【劣化因子の遮断】

シラン・シロキサン系含浸材により吸水防止層が形成され、水や塩化物イオン、二酸化炭素といった劣化因子を遮断します。

+



亜硝酸リチウム系含浸材の外観

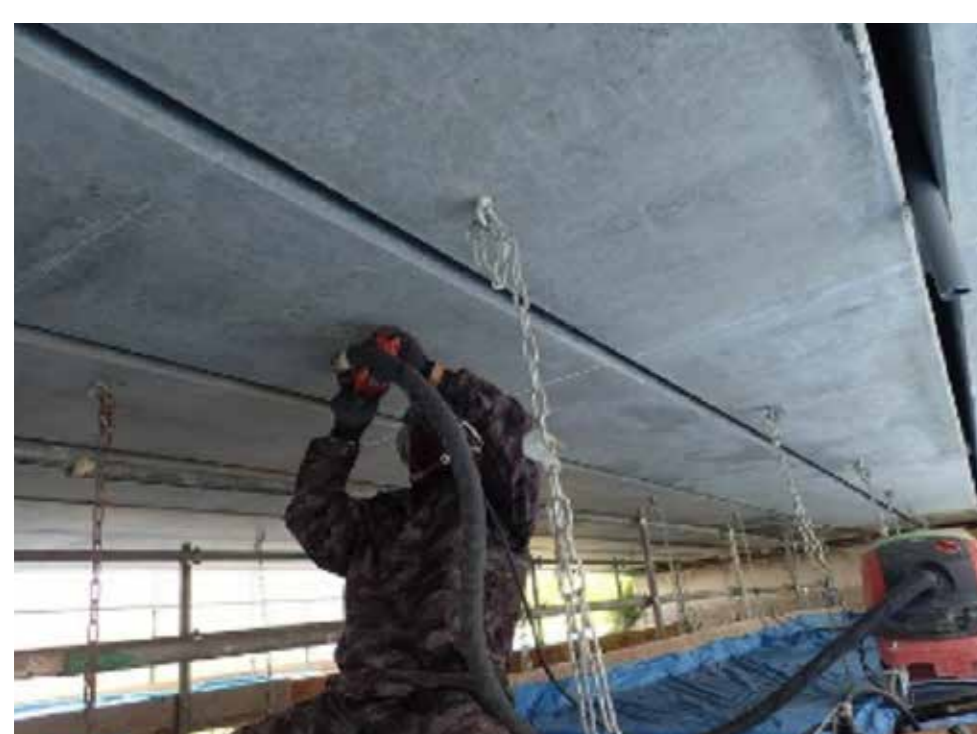
【鉄筋腐食の抑制】

亜硝酸リチウム系含浸材に含まれる亜硝酸イオンにより、鉄筋の不動態皮膜が再生され、腐食を抑制します。

【ASR膨張の抑制】

亜硝酸リチウム系含浸材に含まれるリチウムイオンにより、アルカリシリカゲルが非膨張化され、ASR膨張を抑制します。

施行手順



①下地処理



②亜硝酸リチウム系含浸材塗布



③コンクリート表面水率測定



④シラン・シロキサン系含浸材塗布